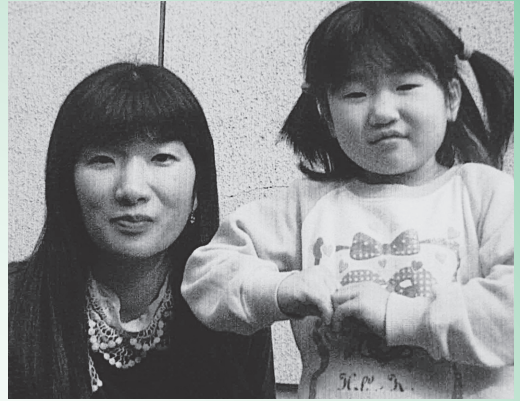


# キラリ★ひと言

子どもにやさしい

## 魅力あるまちづくり

犬飼町<sup>くぼる</sup>久原 渡邊 こずえ



毎日、3人の子どもを育てるのに奮闘しています。

長女と長男は小学生、次女は幼稚園に通っています。

今、幼稚園に通っている次女は、集団生活を送ることで、お友だちと一緒に遊び、社会のルールや人に対する思いやりの心をすぐく持てるようになったことを、嬉しく思います。

ただ、残念なことに、今年から私たちのまちの幼稚園は、市の方針で3年保育から2年保育へと変わってしまいました。

3歳というのは、動きも活発で、あらゆることに興味を持ち、他の子どもたちと遊びたがる時期でもあるので、私たちのまちにあった3年保育の幼稚園の存在は、とても重要なものだと思います。

現在、近所で一緒に遊ぶ子どもたちが少なくなる中で、3年保育の重要性を、市として、もっと考えていくべきだと思います。

今後は、安心して子育てができる魅力あるまちづくりをしてほしいと思います。



## 女性の声を大切に

三重町赤嶺 赤嶺 カヨ子

三重町の住民になって、38度目の春です。

春は芽も膨らみ、人も又希望に胸膨らませる門出の季節。

市政に携わる新しい市長、市議会議員も決まりました。

今年2月27日、初めて議会を傍聴しました。

市民の頂点にある方々だけに、知力・体力に優れた人でなければ出来ない仕事だと実感しました。

女性議員さんの地域の人々とのふれ合いなど、心細やかな気配りも感じました。

子育ての問題、老後や介護の問題、学校での家庭科教育のことなどに、しっかりと取り組んでくれる女性の立場からの市政をお願い致します。

合併でいろんなことが変わっていますが、いま閉校になる学校が多いですね。少子化のせいもあるのでしょうが、母校がなくなるのは寂しいものです。

何十年ぶりに、母校の中学校のあったところに行きましたが、今は跡形もなく杉山になってました。

三重高校も、今はもう後輩たちの姿を見ることも出来ません。

豊後大野市に高校は、2校ぐらいあっても良かったのではと、横目で恨めし気に見て通るのみです。

